

2005年2月22日

各 位

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス 第一号ファンドについて

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社は、第一号ファンドにおいて総額296億円の資金を集めました。本ファンドは、企業年金基金やみずほ証券をはじめとする大手金融機関など十数社にご出資賜り、国内の投資家のみで構成された「日の丸ファンド」です。今後本格的な投資活動を開始して参りますが、3-4年で10-15社への投資を実行する計画です。

大手企業が非コア事業と位置づけた一事業部門や子会社の切り出しやスピンアウト、合併企業の資本構造の再編・再構築に際して未公開株式投資を行っていくことを典型的投資パターンと致しますが、企業価値が市場で過小評価されており事業再編や経営の挺入れが必要である公開企業や、非公開化して中期的な視点から経営戦略の抜本的な改革が必要な公開企業をも投資対象としております。拒否権が発動できる34%以上の議決権を確保しつつ取締役派遣を行う等して、Significant minority(意義のあるマイノリティ)ステータス以上での資本参加を行っていくことを基本と致し、業種には特に縛りは設けず幅広く投資対象にして参ります。ただし、スタートアップのベンチャー企業向け投資、不良債権・破綻債権の買取りあるいは不動産自体への投資は行わない方針です。

投資先企業に対して主にコーポレートファイナンス的手法や経営改革を支援する等して企業価値を向上させた上で、最終的には株式上場や他社への売却を行いキャピタルゲインを確保して参ります。

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社は、ファンド投資家の利潤を最大化することも意識しながら、プライベートエクイティ手法により実現される利潤を企業と投資家で配分し、日本経済の活性化と雇用創出等 社会貢献を行っていくことを使命と考えております。

以 上

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社について

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社は、2004年9月13日 みずほ証券株式会社と興銀第一ライフ・アセットマネジメント株式会社の共同出資により設立されました。日本には、成長力がありながら既存の枠組みあるいは市場環境の下では十分に持ち味を出し切れていない企業が多々あります。また上場企業の中にも何らかの要因で株式市場でその価値が過小評価されている企業があります。こうした企業に対して、ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社は、出資等の資本参加を行うだけでなく、事業ポートフォリオの組替えあるいは経営の在り方を提案し、企業がその価値を増大することができるよう最大限支援して参ります。

設立：2004年9月13日

代表者：代表取締役社長 高橋修一

資本金：2億円

本社：〒100-0004 東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル20F

<本件に関するお問い合わせ先>

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社 Tel 03-6225-5040